



和田地区 まちづくり懇話会

活性化へ

中間報告

和田地区の活性化をはかるには、これからの和田地域をどのような方向に進めたいのか、地域のみなさんで考えるため、昨年発足しました、「和田地区まちづくり懇話会」は、中間報告を行いました。

中間報告の概略

和田地区では、道路網、とりわけ国道の整備改良が最重要課題である。したがって改良促進には、一段の努力が必要である。

南北十余キロメートルにわたる地区は、域によりそれぞれ特性があるので、これを生かし、育てることが、活性化への有効な手法であると考えられる。

◎ 高瀬地域は、観光と特産品のゾーンとする。

千石岳、高瀬峡、高瀬湖の観光資源があるが、夏から秋に限られるきらいがあるので、変化する四季を通じて親しみ、楽しめるよう、にするための施設を充実することが必要。

高瀬茶に加えて、村おこし特産品の加工が軌道に乗ろうとしている。計画されている集会所は、特産品加工場、和田丸太展示や、宿泊訓練所などと関連づけ、調整をはかるとともに、和田丸太をふんだんに使い、丸太の里の観光地にふさわしい建物として、建設することが望ましい。

◎ 坤、夏切地域は、行政・文教ゾーン

支所、公民館、学校、農協、森林組合あり、伝統の神楽も受け継がれている。地域の人が集い語り合うゾーンでありさらに触れ合いの輪を広げ、深めていくために、コミュニティセンターの建設や、将来は、支所、公民館、図書館は併設することが望ましい。

◎ 米光、馬神地区は、福祉・住宅・企業ゾーンへ

つくし園、老人憩の家、保育園、医院火葬場、塵芥処理場がある。進む高齢化社会に対応するため、特別養護老人ホームの周辺には、高齢者の関係施設を整備し、「老人の楽園」を建設する。また若者の定住をはかるため、住宅団地の造成、中小企業の誘致をはかることが望ましい。

◎ 施設の整備など、もの"の充実だけでは活性化に限度があると思われ

地区住民の意識改革も重要なことである。たとえば、若い人が結婚すればしばらく別居、生活の利便性を求めて南部地域に転出する。親のがわにも同居のわずらわしさを避ける意識が働くこの別居若者世帯が、米光の住宅団地に住むことになれば、人口減を防げるだけでなく、親子、孫のきずなも深まり、農業の手伝いにも容易に出かけられるのではなからうか。いずれにしても地区をあげて真剣に取り組む必要がある。

新成人 おめでとう

(生年月日順、敬称略)

- | | | | | | | | | | | | |
|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 女性 (11人) | 子 浩 | 子 美 | 子 昌 | 子 尚 | 里 美 | めぐみ | 代 昌 | 苗 早 | り さ | 子 純 | 美 洋 |
| (平木) | 今澄 | 松田 | 藤井 | 西見 | 財間 | 藤永 | 多田 | 喜代永 | 才兼 | 伊藤 | 金子 |
| (和田) | | | | | | | | | | | |
| (車木) | | | | | | | | | | | |
| (大原) | | | | | | | | | | | |
| (米光上) | | | | | | | | | | | |
| (林) | | | | | | | | | | | |
| (車木) | | | | | | | | | | | |
| (林) | | | | | | | | | | | |
| (林) | | | | | | | | | | | |
| (林) | | | | | | | | | | | |
| (林) | | | | | | | | | | | |
| 男性 (8人) | 田 友 | 渡 辺 | 中 村 | 藤 井 | 喜 代 | 福 田 | 菅 原 | 河 本 | 誠 治 | 仲 二 | 典 善 |
| (林) | | | | | | | | | | | |
| (米光下) | | | | | | | | | | | |
| (車木) | | | | | | | | | | | |
| (平木) | | | | | | | | | | | |
| (中村) | | | | | | | | | | | |
| (矢地峠) | | | | | | | | | | | |
| (大谷) | | | | | | | | | | | |
| (田戸) | | | | | | | | | | | |

学級・講座 (催し) のご案内

八月十五日 (火)	成人式	社文ホール
八月十七日 (木)	検診結果説明会	和公
八月十八日 (金)	アイトフラワ教室	和公
八月十九日 (土)	民謡教室	和公
八月二十日 (日)	検診結果説明会	和公
八月二十一日 (月)	英会話同好会	和公
八月二十二日 (火)	親子木工入門教室	和公
八月二十三日 (水)	手芸教室	和公
八月二十四日 (木)	民謡教室	和公
八月二十五日 (金)	英会話同好会	和公
八月二十六日 (土)	水墨画・俳句教室	和公
八月二十七日 (日)	生花教室	和公
八月二十八日 (月)	スボ少福川大会市民球場	和公
八月二十九日 (火)	和小親子清掃	和小
八月三十日 (水)	婦人大学	和公
八月三十一日 (木)	民謡交流会	和公
九月一日 (金)	民謡教室	和公
九月二日 (土)	始業式	和田小中
九月三日 (日)	いきいき教室	和公
九月四日 (月)	茶道教室	和公
九月五日 (火)	歌謡教室	和公
九月六日 (水)	習字教室	和公
九月七日 (木)	老人クラブ記念大会	和公
九月八日 (金)	市老連旅行	瀬戸大橋
九月九日 (土)	いきいき教室	和公
九月十日 (日)	民謡教室	和公
九月十一日 (月)	水墨画・俳句教室	和公
九月十二日 (火)	読書の夕べ	和公
九月十三日 (水)	生花教室	和公
九月十四日 (木)	身障者スポーツ大会	東小
九月十五日 (金)	敬老会	市体育館

と き 行事等々 ところ

小学校水泳記録大会 和健児 頑張る

去る八月一日 福川小学校プールにおいて 第九回山口県水泳競技大会(新南陽支部)が市内五校の五、六年生(総勢 名)の参加で開催されました。

上位入賞者は、次のとおりです。

○(五年女子の部)

- 二五M自由形 二位 原田 実菜子
- 二五M平泳ぎ 一位 小田 忍
- 五〇M自由形 三位 広野 道子
- 五〇M平泳ぎ 二位 森川 奈美
- 一〇〇M平泳ぎ 二位 吉末 幸子
- 一〇〇M自由形リレー 三位

○(五年男子の部)

- 二五M自由形 二位 池田 芳宏
- 五〇M自由形 一位 山本 洋司
- 五〇M平泳ぎ 一位 今澄 泰雄(大会新)
- 一〇〇M自由形リレー 三位

(池田芳宏・山本洋司・竹本雄一郎・今澄泰雄)

○(六年女子の部)

- 二五M自由形 一位 池田 良子
- 五〇M平泳ぎ 二位 佐藤 恵美子
- 一〇〇M自由形 三位 山本 志津江
- 一〇〇M平泳ぎ 二位 友田 謙
- 五〇M個人メドレ三位 藤井 陽子

○(六年男子の部)

- 二五M平泳ぎ 一位 藤井 雄也
- 五〇M平泳ぎ 二位 藤井 英行
- 一〇〇M平泳ぎ 三位 山本 省吾
- 五〇M個人メドレ二位 島村 貴博
- 一〇〇M自由形リレー 三位

(藤井雄也・藤井英行・藤井知幸・島村貴博)

ヤッタア新記録

和一小五年△7位 藤井雄也君

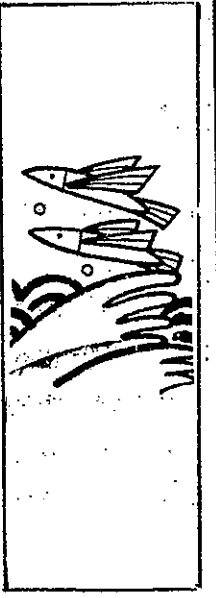
記録会が始まりました。和一小みんな三位以内に入ろうと、必死で泳いでいました。ぼくは、声がかかるまで応えんじました。とうとうぼくたちの番です。息をはいたりすったりして落ち着き、飛びこみました。先生にいつも首をわらわっていることを思い出して、せいっぱい泳ぎました。もう横の人を見るまもなく、ただまっすぐ前に泳ぎました。ラスト五メートルは最後の力をふりしぼっていきました。何位かはよく分かりませんでした。リレーを待っている時にタイムが放送され、ぼくが一位でこれまで練習した中で最高のタイムだと知りました。

おまけに、市内の新記録と聞いて「やったあー」と思いました。プールからでるととても疲れて頭がくらくらしましたが、でも水泳クラブの成果がだせて、うれしかったです。

あまご放流 高瀬峡へ

市商工水産課では、去る八月四日高瀬峡溪流に六〇〇〇匹のあまごの稚魚を、和田中学校生徒の協力を得て放流しました。

同課は、これまで3年間続けて、高瀬湖に鯉の稚魚三〇〇〇〇匹を放流しております。やがて、大きく育ち高瀬湖や高瀬峡を訪れる方々の目を楽しませてくれることと期待しています。



どうぞ よろしく

和田中学校長 永田 忠心先生

残暑お見舞い申し上げます。年度の途中ではございますが、この度、井上 健校長先生の後任として参りました永田 忠と申します。どうかよろしくお願ひ申し上げます。実は、私は徳地町島地の生まれでありまして、小さいときから度々こちらへ参ったことがございます。公私ともにお世話様になります。先日着任の挨拶の中で生徒たちに、君達よりもずっと前に私はこの学校の前の道を歩いた記憶があると話したことでございました。いつも和(輪)の中にある学校経営をして参りたいと考えております。よろしくご支援賜りますようお願い申し上げます。



気軽に

出かけませんか

—— 講師座生上募集集中 ——
(初めてのの方は、特に熱烈歓迎です)

○ 手芸教室 (毎月一・三月曜日午後開催)

○ アートフレイワ教室 (毎月三・四木曜日午後開催)

○ 民謡講座教室 (毎週木曜日夜開催)

○ 英△云話同好△云 (毎週土曜日午前中開催)

○ 俳句教室 (旬△云) (毎月二・四金曜日午後開催)

○ 水墨画入門教室 (毎月二・四金曜日午後開催)

○ 歌謡講座教室 (毎月一・三・五金曜日夜開催)

○ 茶道教室 (毎月一・三金曜日午前中開催)

○ 生花教室 (毎月二・四土曜日午後開催)

○ お申し込は、和田公民館へどうぞ (連絡先 四六七二〇六九)

後記

残暑お見舞い申しあげます。どうぞ、お身体ご自愛くださいませ。

